



サバの解体

令和3年12月24日(金)
社会福祉法人晋栄福祉会
大阪市立北恩加島保育所

12月15日(水)に、給食室の高木先生と伊藤先生がサバの解体を見せてもらいました。サバを解体している様子に興味津々。魚の部位の名前や命を頂くということを教えてもらい、真剣な表情で聞いていた子どもたち。解体後のサバも実際に触れて、発見を楽しんでいました。今後も、実際に見る・触れる食育活動を通して、“命を頂くということ”“感謝をして食べるということ”を感じてもらえたらと思います。

魚の体には、尾びれや
背びれっていうのが
あるよ



魚の中はどうなっ
ているのかな…?

